



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月25日

上場取引所 東大

上場会社名 大証金(大阪証券金融株式会社)

コード番号 8512 URL <http://www.osf.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 堀田 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画総務部長

(氏名) 小田 康史

TEL 06-6233-4510

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,511	△15.5	△73	—	47	△52.6	44	△89.8
24年3月期第2四半期	1,788	7.7	△39	—	99	—	434	△82.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.21	—
24年3月期第2四半期	11.88	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	232,188	17,457	7.5
24年3月期	238,431	18,020	7.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,457百万円 24年3月期 18,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,050	△12.0	△100	—	200	△24.0	400	29.2	5.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	37,000,000 株	24年3月期	37,000,000 株
25年3月期2Q	441,171 株	24年3月期	440,948 株
25年3月期2Q	36,558,937 株	24年3月期2Q	36,559,169 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
第一種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	14 00	14 00
25年3月期	—	0 00			
25年3月期(予想)			—	14 00	14 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)のわが国経済につきましては、復興関連需要などの下支えにより緩やかな回復傾向を辿りましたが、一方で円高の長期化や欧州債務問題などを背景とした世界経済の減速懸念から、依然として先行き不透明感が払拭できない状況も続いております。

株式市場についてみますと、期初1万円台でスタートした日経平均株価は、欧州債務問題の再燃や米国経済に対する減速懸念の台頭などから6月上旬には半年ぶりの安値となる8千2百円台まで下落、その後はNYダウが堅調に推移する一方で、中国経済に対する警戒感などもあり、概ね9千円を挟んでの一進一退の展開となりました。

この間、期初1,300億円台でスタートした大阪市場における信用取引買残高は、1,400億円台まで増加した後、冴えない株式市場の動向を映し期末には1,200億円台まで水準を下げました。

こうした状況下、当第2四半期累計期間の営業収益は1,511百万円(前年同期比15.5%減)となりました。営業収益の減収が営業費用及び一般管理費の減少を上回ったため、営業損失は73百万円(前年同期は営業損失39百万円)、経常利益は47百万円(前年同期比52.6%減)となりました。一方、四半期純利益は前年同期において特別利益に計上した償還済投資信託にかかる分配金の剥落により44百万円(前年同期比89.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産額は232,188百万円と前事業年度末に比べて6,243百万円減少しました。これは、借入有価証券代り金が増加したものの、有価証券等が減少したことなどによるものです。

一方、負債総額は214,731百万円と前事業年度末に比べて5,680百万円減少しました。これは、コールマネーやコマーシャル・ペーパーが増加したものの、貸付有価証券代り金や短期借入金が増加したことなどによるものです。

この間、純資産額は17,457百万円と前事業年度末に比べて562百万円減少しました。これは、その他有価証券評価差額金や利益剰余金が減少したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて355百万円増加し、4,668百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、725百万円の収入超(前年同期906百万円の収入超)となりました。収入の主な内訳は有価証券及び投資有価証券の純減少額20,234百万円、コールマネー等の純増加額13,500百万円、税引前四半期純利益47百万円であり、支出の主な内訳は借入有価証券代り金の増加額15,721百万円、貸付有価証券代り金の減少額11,380百万円、短期借入金の純減少額7,925百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、2百万円の収入超(前年同期26百万円の支出超)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、372百万円の支出超(前年同期337百万円の支出超)となりました。これは、主に配当金の支払額319百万円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成24年4月26日に公表いたしました平成25年3月期通期業績予想を以下のとおり修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,750	250	450	450	6 56
今回発表予想(B)	3,050	△100	200	400	5 20
増減額(B-A)	△700	△350	△250	△50	—
増減率(%)	△18.7	—	△55.6	△11.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	3,464	24	263	309	2 73

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる営業損失、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,313	7,668
有価証券	14,396	3,999
営業貸付金	75,647	75,997
借入有価証券代り金	85,231	100,953
その他	442	323
貸倒引当金	△2,080	△1,909
流動資産合計	182,951	187,033
固定資産		
有形固定資産	677	599
無形固定資産	627	499
投資その他の資産		
投資有価証券	53,882	43,590
その他	1,025	1,294
貸倒引当金	△733	△828
投資その他の資産合計	54,175	44,056
固定資産合計	55,480	45,154
資産合計	238,431	232,188
負債の部		
流動負債		
コールマネー	40,700	54,200
短期借入金	110,650	102,725
コマーシャル・ペーパー	26,000	30,000
貸付有価証券代り金	28,024	16,644
未払法人税等	13	19
賞与引当金	64	60
その他	4,990	4,219
流動負債合計	210,443	207,868
固定負債		
長期借入金	9,000	6,000
退職給付引当金	345	345
役員退職慰労引当金	173	129
その他	450	388
固定負債合計	9,968	6,863
負債合計	220,411	214,731

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	3,229	3,229
利益剰余金	9,394	9,118
自己株式	△131	△131
株主資本合計	17,492	17,216
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	527	240
評価・換算差額等合計	527	240
純資産合計	18,020	17,457
負債純資産合計	238,431	232,188

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業収益	1,788	1,511
営業費用	663	513
営業総利益	1,124	997
一般管理費	1,164	1,070
営業損失(△)	△39	△73
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	89	91
受取賃貸料	34	34
その他	20	2
営業外収益合計	146	129
営業外費用		
支払利息	6	9
その他	0	0
営業外費用合計	6	9
経常利益	99	47
特別利益		
投資有価証券清算分配金	369	—
特別利益合計	369	—
特別損失		
有形固定資産除却損	0	—
ゴルフ会員権評価損	3	—
投資有価証券評価損	37	—
特別損失合計	40	—
税引前四半期純利益	428	47
法人税、住民税及び事業税	2	2
法人税等調整額	△9	—
法人税等合計	△6	2
四半期純利益	434	44

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	428	47
減価償却費	183	205
貸倒引当金の増減額(△は減少)	48	△76
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	△43
受取利息及び受取配当金	△1,521	△1,335
支払利息	207	180
投資有価証券清算分配金	△369	—
有形固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損益(△は益)	37	—
ゴルフ会員権評価損	3	—
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,000	2,000
有価証券及び投資有価証券の純増減額(△は増加)	17,439	20,234
営業貸付金の増減額(△は増加)	4,883	△523
借入有価証券代り金の増減額(△は増加)	△21,905	△15,721
コールマネー等の純増減(△)	12,000	13,500
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,825	△7,925
コマースナル・ペーパーの増減額(△は減少)	△3,000	4,000
貸付有価証券代り金の増減額(△は減少)	△248	△11,380
貸借取引担保金の増減額(△は減少)	△1,046	△741
信用サポートローン担保金の増減額(△は減少)	—	100
長期借入金の増減額(△は減少)	△3,000	△3,000
役員賞与の支払額	△19	△22
その他	△58	△27
小計	△744	△533
利息及び配当金の受取額	1,916	1,358
利息の支払額	△206	△183
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△59	84
営業活動によるキャッシュ・フロー	906	725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1	—
無形固定資産の取得による支出	△29	△1
その他	4	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26	2
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△17	△52
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△319	△319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△337	△372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	543	355
現金及び現金同等物の期首残高	363	4,313
現金及び現金同等物の四半期末残高	907	4,668

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。